

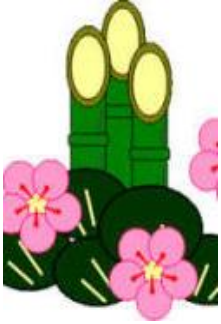
# ひなたぼっ通信

2015年  
1月号

新年  
あけまして  
おめでとう  
ございます

昨年は地域や関係者の皆様のご指導、ご協力のおかげでケアハウス六十五床をオープンさせることができました。医療や介護の制度がどんどん改悪され、利用者さんの負担も大きくなっています。特別養護老人ホームは、この四月から介護度以上でないと入居できなくなりまりました。多床室も入居料がアップします。また平成三十年から、要支援の方は訪問介護や通所介護を利用できなくなりそうです。私たちはグループホームや宅幼老所、ケアハウスの中身をもっと充実させながら、地域の皆様が必要としている、新たな機能をもつた施設づくりを皆さんと共にすすめたいと考えています。これまで以上のご指導、ご支援をお願い致します。

理事長 森 正明



## クリスマス会の

## お楽しみ、いろいろ



グループホーム2Fでは12月23日にクリスマス会を開きました。クリスマスと言えばケーキ！というわけで、今年はみんなでケーキ作りに挑戦してみました。午前中からスタッフも利用者様と一緒に準備に取り掛かり、利用者様には生クリームを作って頂きました。炊飯器で焼いたスポンジに生クリームを塗ってフルーツをはさみ、最後にイチゴをたっぷり乗せて完成です。見た目にも綺麗で、お店で売っているのと同じ位の出来栄でしたね、と一同大満足。皆さんにこやかに「美味しいね」お話も弾んでクリスマス会を楽しまれていました。



## グループホーム1Fはお鍋会です。

今回は野菜中心のよせ鍋にして、利用者さんに味わって頂きました。「熱いネ」とフーしながら次々と「お代り！」の声もかかり、寒さも忘れるほど。身体がポカポカになるとともに、和やかなひと時も楽しんで頂けました。

## ピアノの生演奏&フラダンス??

ケアハウスでは、25日にクリスマス会を行いました。1ヶ月位前からツリーや壁の飾り付けを皆さんと準備しながらこの日を迎え、ピアノ演奏によるクリスマス曲や賛美歌が流れて、いよいよクリスマス会のスタートです。曲をうっとり聞きながら、演奏に合わせて皆さん一緒に歌ったりもしました。ピアノの生演奏がとてもよかったというお声も頂きました。

3時には、いつもはお茶ばかりですが、コーヒーと紅茶からお好きな方を選んで頂いたり、ミニシュークリームに生クリームやチョコをご自分でトッピングしたオリジナルケーキを、楽しそうにお話しされながらあがっている様子が見られました。かわいいサンタも登場し、職員による季節外れのフラダンスショーも熱演されました。皆さん、目をパチクリされていました。

開所以来、初めて迎えたクリスマスでしたが、入居者様のたくさん笑顔を見ることができ、職員も励まされています。来年もさらに楽しい企画を考えて皆さんにひなたぼっこでの生活を楽しんで頂けるよう、頑張りたいと思いますので、お楽しみに!!(2F)



## 冬の運動会&忘年会をやりましたよ。

＝ 宅幼老所 ＝

雪が降り続いて凍りつく足元に、滑らないように手をつなぎながら、利用者様が元気に通所されています。そんな宅老所では、季節外れの運動会が行われました。

利用者様が大好きなおこたに入りながら、

紅白に分かれて行える競技を準備しました。玉入れに玉送り、箱から飛び出た紐をひいて長さを競う長さくらべ。綱引きならぬ紙引き。様々な競技が繰り広げられる中、大きな歓声もあがり、皆さん賑やかに楽しまれました。



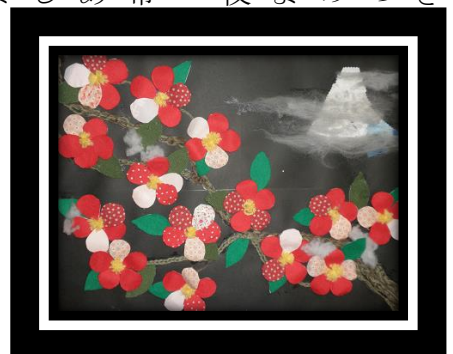
からだを動かした後は、忘年会で、ゴスペルの歌声や三味線の民謡を聞かれました。そしてスタッフからは、皆様に今年一年、宅老所を利用して頂いた感謝の気持ちをお伝えしました。来年もよろしくお願い致します。

## 芸術作品が完成

宅老所では、毎月、利用者様が共同でひとつの作品を作るアクトを計画しています。今月は『つばきの布絵』を制作しました。

布や厚紙を型に合わせ

せて切つてから、できた花びらをひとつずつ貼り合わせてつばきの花を作っていた皆さま。毛糸で編んだ枝に、皆さんの花を並べて咲かせ、バックに布と綿で富士山と雲をあしらひ、新年に相応しい大作が出来上がりました。



作り手によって少しずつ表情の違うつばきの花を、宅老所にぜひ、見にいらして下さい。

## ひなたぼっこランチのご案内

毎月第4日曜日は『ランチの日』です  
簡単な小物作りなども行っています

1月25日(日) 10:00～13:00

昼食代400円 送り迎えも致します

お申込みは宅幼老所 山下まで、どうぞ

## 秋の京都へ 職員旅行

11月29・30日の二日間、紅葉 と世界遺産

の京都の旅に参加させていただきました。土砂降りの中、総勢11名で出発、車中では自己紹介を織り交ぜながら、和やかに、賑やか

にお酒もすすんでしまいます。

同じひなたぼっこでも、働く場がグループホーム、宅幼老所、ケアハウスとそれぞれに異なると、初めて顔を合わすことになる職員もいましたが、京都に着く頃には初対面の堅苦しさもすっかりなくなつて、お互い仲間意識が生まれていました。

暖かさに上着を1枚脱いでバスを降りると雨上りの空気の中に、紅葉と平等院の絶妙なコントラストは息を呑むほどでした。その後、東寺、清水寺と紅葉を拾ったり写真に収めたりと各々散策しながら京都の秋を楽しみ、宿は琵琶湖温泉にとりました。2日目は金閣寺から仁和寺、大覚寺、嵐山での昼食、自由散策とまわり、お土産を選び、見た目も美しい京料理を堪能し、あちこちで迷子になりながらも2日間の旅行は、あつと言う間に過ぎてしまいました。職員同士の交流を深めることもでき、明日からの仕事にまた元気を出して頑張ろうとリフレッシュすることができました。

◇◇ケアハウスからご協力のお願ひ◇◇

不要になりましたシートやタオルなどがありましたら、清拭用にお譲り頂けませんか。

よろしくお願ひ致します。

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336